

地域づくり協議会だより

輝け！ にしなり

発行者：西成連区地域づくり協議会 令和3年2月1日

一宮市小赤見字郷浦53(西成出張所内) ☎ 28-9002

◆より良い協議会をめざし「部会の再編案」固まる◆

西成連区地域づくり協議会の今後の在り方を協議する第3回「専門委員会」が昨年の12月23日(水)に開催され、かねてから協議を重ねてきました組織の再編案、担当事業が次のとおり決まりました。

現状の6部会(地域福祉、安心安全、生活環境、健全育成、地域振興、広報)を地域福祉部会と安心安全部会を合併し、福祉安全部会(仮称)とし5部会とすることとし、担当する事業の見直しを行う。

また、毎年実施している4つの事業(連区一斉ごみゼロ運動、交通安全教室、防災訓練、西成探検隊)の継続と校区毎の輪番制は、従来どおり続けることが確認されました。

今後、この案を各部会で確認調整し総会の議決を経て、令和4年度から新しい体制でのスタートを予定しています。

再編案は次のとおりです。

地域づくり協議会組織図と役割分担(案)

役員会				
福祉安全部会	生活環境部会	健全育成部会	地域振興部会	広報部会
見守りネットワーク 防災訓練 認知症サポーター養成講座 敬老会・ふれあいの集い	連区一斉ごみゼロ運動 通学路花いっぱい運動 環境美化ボランティア活動啓発	健全育成標語の作成 交通安全教室 あいさつ運動	ザ！まつり in にしなり写真コンテスト にしなりの昔を知ろう ウォーキング大会『西成探検隊』	協議会だよりの発行 ホームページ『にしなり』の運営



◆「にしなりの昔を知ろう」◆

昨年(2022)の11月2日(月)西成公民館で「赤見村今昔」と題して、赤見出身の浅井八寿夫さんの講演会が開催され、雨天にもかかわらず51名の参加があり、会場となった西成公民館大会議室にはコロナ対策のためマスクを着用し間隔を空けて着席し、熱心に聴き入っていました。

講演では、天保年間に作成された大赤見城跡図等をもとに当時の状況などが説明され、浅井さんの亡き父君で小学校校長を務められた浅井哲夫先生の遺稿をまとめたという『赤見村今昔』が参加者全員にプレゼントされました。

次回は5月10日(月)、「時之島物語Ⅱ」で、講師は時之島・時和会・郷土史同好部の原誠完さんの予定です。

担当の櫻井征夫地域振興部会長は「これからも、郷土を学ぶ勉強会を開催しますので一人でも多くの方に参加していただきたい」と話しました。



浅井八寿夫さんの講演に聴き入る受講者



大赤見城跡図等

◆地域の話題、ご意見をお寄せください◆

広報部会では、地域の皆さんから記事となる話題や、ご意見を求めています。地域の活動、お祭り、その他どんなことでも結構です。ご連絡をお待ちしております。

※連絡先 28-9002(西成出張所 菊地)

◆令和2年度健全育成標語優秀作品決まる◆

西成連区内各学校の児童生徒が作成した、標語作品の中から次の8点が優秀作品に選ばれました。

これは地域づくり協議会健全育成部会(鶴飼勲部会長)が『家族と地域の絆を大切に』を目的に子どもたちに標語を作ってもらおうと、各学校に依頼したもの。

たくさんの応募の中から選ばれた次の8点が優秀作品に選ばれました。選ばれた作品はポスターを作成し、各学校と各町内会に配布され掲示されています。

ほくときみ みんなだれかの大切な人

西成小学校 二年 羽島 樹

伝えよう 感謝の気持ち ありがとう

瀬部小学校 六年 白川 勇生

「こんにちは」聞こえた先に えがおまう

赤見小学校 三年 安藤 歌胡

おはようで しげんと笑顔 はずむ足

浅野小学校 一年 山口 剣悟

考えよう 人の気持ちと 自分の言葉

西成東小学校 六年 安藤 光輝

「ありがとう」その一言が 笑顔の種

南部中学校 一年 中村 晃基

「ありがとう」言えば心に 咲く笑顔

西成中学校 二年 伊藤 丈博

ありがとう 感謝の言葉に 咲く笑顔

西成東部中学校 三年 堀部 胡汰郎

◆青少年健全育成会議 開催◆

昨年の12月12日(土)に西成東部中学校、16日(水)に西成中学校で青少年健全育成会議が開催されました。

生徒の健全育成を図ることを目的に開催されるこの会議は、学校、PTA、地域の役員、関係団体が出席しそれぞれの学校で毎年二回行われる行事。

会議では、2学期までの活動報告を行った後、「子どもたちの安心・安全」「コロナ感染に注意しながら学校・家庭・地域が連携してどのように行事を行っていけばよいか」等について協議、また西成連区の健全育成標語の優秀作品を紹介がありました。

子どもたちが心身ともに明るく、より一層、健やかに成長していくには学校、地域が一体となって見守っていくことが大切であることを確認した会議でした。



西成中学校 図書館

◆浅野公園『1,000本つつじ』の補植◆

市民の憩いの場として親しまれている、浅野長政公宅址の浅野公園で昨年の12月10日(木)にヒラドツツジ80本が植樹されました。

浅野史跡顕彰会(児島徳尚会長)が一宮市の補助金を受けて実施したものです。

園内には、ツツジやヒトツバタゴなどが植えられていて、特にツツジは約1,000本が植樹されており、毎年4月下旬には「一宮つつじ祭」が開催されたくさんの人が訪れます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、祭りは中止となりました。

児島会長は「四季折々の移り変わりが楽しめる浅野公園に是非お立ち寄りいただき、浅野長政公と、この公園の成り立ちについて知って欲しい」と話しました。



浅野長政公宅址



補植されたヒラドツツジ

◆新型コロナウイルス感染対策 ～感染リスクが高まる5つの場面を避けましょう～◆

- ① 飲食を伴う懇親会等
 - ② 大人数や長時間に及ぶ飲食 (5人以上では大声で飛沫が飛びやすい)
 - ③ マスクなしでの会話(カラオケ、移動中の車内も要注意)
 - ④ 狭い空間での共同生活
 - ⑤ 居場所の切り替わり
- (休憩時間の更衣室や喫煙所などで環境変化や気のゆるみから感染リスク高まる)